

お宝発見 下北ジオパーク

vol. 24 (2020年10月号) 毎月20日発行

お宝 No.24 「法性寺」 (佐井村)



柱状節理の岩を積み重ねて石垣にしています。

2020年9月11日撮影

「法性寺」(ほっしょうじ) の情報

- 所在地 青森県下北郡佐井村
- 交通 津軽海峡文化館アルサスから車で5分
- 駐車場 あり
- 正式名称は「松寿山・法性寺」(しょうじゅさん・ほっしょうじ)というお寺です。地域住民には、「門徒寺」(もんとでら)と呼ばれています。

まるで材木！柱状節理の活用

赤石海岸や津鼻崎、願掛岩など海岸線のいたるところで柱状節理という柱状の割れ目が入った岩を見ることができます。地元では「材木岩」と呼ばれ、奥戸(大間町)から佐井にかけて、石垣や小屋の重しなどに利用されている風景が見られます。佐井村にある法性寺では、材木岩で作られた石垣を見ることができます。

お知らせ

ジオパーク特番が放送されます！

実際に味わった体験したりしながら下北ジオパーク認定商品の魅力に迫る番組です。それぞれの商品に深く関わる場所も紹介します。

放送局：RAB 青森放送 放送日時：9月26日(土) 13時～13時30分
※放送日時が変更となる可能性もございます。



「新横断幕・絆纏お披露目会」

9/10、下北ジオパークサポーターの会の新横断幕と絆纏のお披露目会が行われました。今回の横断幕と絆纏は、サポーターの会設立 3 周年を記念し、また、今年行われる再認定審査に向けて制作されました。あわせて、今年当協議会が作成したのぼりを宮下会長より贈呈いたしました。

今後、まちなかやイベントで横断幕や絆纏、のぼりが見られることを楽しみにしています。



「防災・減災を考えるきっかけに」

9/11、今後出前講座メニューとなる予定の防災・減災をテーマにした講座を下北ジオパークガイド向けに行いました。この講座では、東北・北海道エリアの災害事例と、下北で過去に起こった災害を紹介した後、起こりうる災害を考えるワークショップを行いました。

この日、初お披露目となったのが、川の成り立ちや流れる水のはたらきを再現する模型「エムリバージオモデル」。このエムリバーを使って、大雨のとき、田名部川周辺域でどんな災害が起こりうるかを考えました。

ワークショップでは、川沿いで起こりうる災害とその被害についてディスカッションを行い、ガイドの中には、昔の田名部川の洪水被害を思い出しながら予想をたてる方もいらっしゃいました。



「認定記念企画展 開催中！」

下北ジオパークの認定4周年を記念し、これまでの取り組みを地域の皆様とともに振り返り、再認定審査への気運を高め、これからの取り組みをさらに推進するため、認定記念企画展を開催しています。

□認定記念企画展 - 写真で振り返る4年間の歩み -

日 程：令和2年9月9日（水）～27日（日）

場 所：北の防人大湊 式番館



編集後記

下北ジオパークは9月9日に認定4周年を迎え、今年は再認定審査が行われます。再認定審査では、認定後4年間の活動の成果を調査員とともに確認し、今の下北ジオパークにとって必要なことなど、助言をいただきます。再認定審査がゴールではなく、その後もジオパーク活動は続いていきます。下北地域がよりよい地域になるよう、ジオパークでできることを、地域の皆さんと一緒にこれからも考えていきたいです。

【発行元・お問い合わせ】

下北ジオパーク推進協議会 事務局

☎0175-22-1111（むつ市ジオパーク推進課内）



公式 HP



facebook

下北ジオパーク

検索